

平成30年度 相模台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	ラジオ体操の集い [1]
申請団体	鶴ヶ丘団地 パープル会
事業目的等	ラジオ体操を通じて地域住民の健康づくりの増進を図る。
交付決定日	平成30年 4月19日
交付決定金額	50,000 円 (全体事業費 52,392 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>週4回(月、水、金、日)朝8時から団地に隣接する「ふれあい公園」で約15分間ラジオ体操を実施しました。</p> <p>また、6月、9月、11月、3月には健康運動指導士を招き「心とからだのリフレッシュ講座」として健康体操等を実施しました。</p> <p>自己評価</p> <p>平成 26 年から本事業を行ってきましたが、今回活性化事業交付金を活用し、PR 活動や新たなイベントとして健康体操を実施したことで、参加者も増加し活発な活動となり、地域の健康づくりの増進が図られました。</p>
市 評 価	ラジオ体操や健康体操など積極的に活動され、また、作成したチラシ、ポスターに加え、地域情報紙や市ラジオ体操連盟を活用したPRにより、参加人数も増加し、地域の健康づくりの増進が図られたものと評価する。
備 考	

申請事業名	小田急相模原北口駅前広場植栽事業 [2]
申請団体	南大野自治会
事業目的等	自治会区域内にあり、相模台地区の玄関である駅前ロータリーを花でうめることによって、地域の印象を明るくし、多くの方を和ませる。
交付決定日	平成30年 4月19日
交付決定金額	132,000 円 (全体事業費 132,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>小田急相模原北口駅前広場に植栽を行った。</p> <p>開催日:平成30年6月16日(土) 9時から14時 参加人数:40人、植栽数:510苗(ペゴニア)</p> <p>開催日:平成30年11月17日(土) 9時から14時 参加人数:40人、植栽数:510苗(スマレ)</p> <p>自己評価</p> <p>地区の玄関口である駅前を花で飾ることで、相模台地区の印象を明るくし、多くの方を和ませることができた。「おださが」という花文字をつくることで単に花を植えるだけでなく地域の一体感や愛着の一助にもなったと思う。今年度は、春と秋の2回実施し、長期間楽しんでいただけるものとなった。</p>
市評価	春と秋に植栽を行うことで、年間を通して花文字や植栽を見ることができ、「おださが」の花文字は駅前のシンボリック的存在となっている。地域への愛着が伝わる事業である。
備考	

申請事業名	青パトによる安全安心活動 [3]						
申請団体	相模台地区自治会連合会						
事業目的等	青パト車両(青色回転灯装備車両)による自主防犯パトロール活動の更なる活性化を図ることで、犯罪・事故の発生を未然に防止し、地域住民の安全安心の確保、防犯意識の高揚を図り、安全に安心して暮らせる相模台を目指す。						
交付決定日	平成30年 4月19日						
交付決定金額	250,000 円 (全体事業費 330,141 円)						
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主パトロールの実施(平成30年4月から平成31年3月) <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施回数</th> <th>延べ人数</th> <th>走行距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>288(回)</td> <td>717(人)</td> <td>4,030(km)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・新規 青パト車両の導入(6月)、出発式の開催 ・青パト講習会の実施(6月14日) 69名参加 ・警察の要請に対応したパトロールの実施 <p>自己評価</p> <p>新規の白黒カラーの青パトで巡回することにより、地区内の防犯抑止や交通事故への注意がより促された。</p>	実施回数	延べ人数	走行距離	288(回)	717(人)	4,030(km)
実施回数	延べ人数	走行距離					
288(回)	717(人)	4,030(km)					
市 評 価	<p>新車両を導入し、週5回のパトロールを実施したことにより、地域の安全安心に大きく貢献した事業と評価する。今後も継続してパトロールを実施し、犯罪や交通事故の減少につながることを期待している。</p> <p>さらには、防犯や交通安全に係る団体等との連携強化も考えられ、発展が見込める事業である。</p>						
備 考							

申請事業名	おださがロードフェスタ [4]
申請団体	おださがロードフェスタ実行委員会
事業目的等	<p>地区中心市街地である小田急相模原駅前及びサウザンロード等、周辺の商業の賑わいを喚起するとともに、皆で参加し楽しみながら、人と人の繋がりを通して子どもたちの思い出に残る故郷のお祭りとして定着させる。</p> <p>さらに、今回は地域の学校にイベントへの参加やボランティアなどの協力の働きかけをすることにより、祭りへの参加体験を通して将来的な地域活動への参加を促す。</p>
交付決定日	平成30年 7月18日
交付決定金額	1,000,000 円 (全体事業費 1,085,265 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>1 開催日時:平成30年10月6日(土)、7日(日) 午前11時から午後7時</p> <p>2 会場:小田急相模原駅周辺及びサウザンロード</p> <p>3 内容:ステージ、模擬店、仮装パレード等</p> <p>4 事業結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 29,000 名 ・ステージ出演団体 25 団体 ・仮装コンテスト 106 組 ・パレード 17 団体 ・模擬店 39 ブース <p>自己評価</p> <p>ロードフェスタを通して、地区中心商業地である小田急相模原駅前及びサウザンロード等の商店や企業を知ってもらえる良い機会になり、「おださが」の認知度を上げることができた。また、参加型のイベントを行うことにより地域の交流の場にもなっている。</p> <p>5回目を迎え、祭りの認知度も上がり、事業の目的である商業の賑わいを喚起することや、子どもたちの思い出に残る地域のお祭りとして定着しつつあり、目的を達成することができた。</p>
市 評 価	<p>今回で5回目の開催となり、相模台地区の行事として定着しつつあり、地域を盛り上げている。また、ボランティアスタッフとして多くの学生も参加しており、若い世代の地域行事参加も促進している。さらに発展して頂きたい事業である。</p>
備 考	

申請事業名	自転車マナーアップ運動 [5]
申請団体	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相模台支部 交通部会
事業目的等	自転車マナーアップ講習会(相模原南警察署による講話やスタントマンによるスケアード・ストレイト)を開催することで、自転車マナーの向上と交通事故の減少、地域・警察・行政等の団体間の連携強化を図る。
交付決定日	平成30年 7月18日
交付決定金額	340,000 円 (全体事業費 358,675 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>実施日時 平成30年11月17日(土) 午前10時30分から正午まで</p> <p>場 所 相模台小学校 校庭</p> <p>参加者 約300名</p> <p>内 容 ・相模原南警察署交通課職員による、地域で起こった事故の再現と講習 ・スタントマンによるスケアード・ストレイトの実施 ・アンケートボードによる意識調査 ・啓発物品と、自転車保険義務化のチラシ配布</p> <p>自己評価</p> <p>プロのスタントマンが目の前で事故を再現することによって、自己啓発が高まり事故の減少に繋がるものだと思う。</p> <p>バス通りに面した小学校の校庭で行ったことで、通り掛りの人や在籍児童の親子連れなど多くの方に参加してもらった。</p> <p>最近ニュースで、自転車事故による逮捕者や多額の賠償金支払いの事案を見聞きしているので、他人事として捉えている方は少なく、マナーアップの向上に繋がったと思う。</p>
市 評 価	<p>相模台地区は自転車のマナー向上が課題で、日頃から交通安全の啓発活動を行っている。</p> <p>今回の事業は、交通事故の再現を直接見ることで交通安全の大切さを実感することができ、日頃の啓発活動に加えてさらなる安全意識の向上に寄与するものであった。地域課題解決の一助になる事業である。</p>
備 考	

申請事業名	ふらっと相模台 利活用促進キャンペーン [6]
申請団体	ふらっと相模台連絡会
事業目的等	地区内の高齢者福祉事業所等の余剰スペースを開放いただき、高齢者をはじめ地域住民が誰でも集える憩いの場として開設している「ふらっと相模台」について、その認知度を高め利用促進を図ることにより、閉じこもりがちな方が外に出るきっかけとなるような機会やウォーキングによる運動不足の解消する。
交付決定日	平成30年9月20日
交付決定金額	180,000 円 (全体事業費 180,509 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーの実施:スタンプラリー参加者約 1,000 名 アンケート回答者 70 名 ・ミステリーツアーの実施:参加者延べ 24 名 ・健康講座の開催:第 1 回 40 名、第 2 回 83 名 ・ふらっと相模台の来所者数:延べ約 1500 名 <p>自己評価</p> <p>講座の開催とスタンプラリーの実施を連動させたことで、外に出ること(体を動かすこと)、人と交わることの大切さを学んでいただき、身近な地域で実践頂く機会を地域で展開することができた。</p>
市 評 価	<p>事業実績からも、目的である「ふらっと相模台の認知度を高め、利用促進を図る」ことが達成され、閉じこもりがちな方が外に出るきっかけづくりや、運動不足の解消など、地域のコミュニティ形成や健康づくりに貢献した事業として評価する。</p> <p>今後もさらなる利用促進が図られるような事業展開を期待する。</p>
備 考	

申請事業名	相模台地区防犯パトロール運動 [7]
申請団体	南区安全・安心まちづくり推進協議会 相模台支部 防犯部会
事業目的等	地区のシンボルマークの入った「防犯パトロール中」のプレートを500枚作成し、自治会・防犯部会・交通部会・交通安全母の会を始めとした地域で活動する団体に配布し、自転車に付けていただくことで、地域の皆さんが負担にならずに「ながら」防犯活動が行え、犯罪の抑止力となる。
交付決定日	平成30年12月13日
交付決定金額	428,000 円 (全体事業費 432,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績 相模台地区のシンボルマークが入った「防犯パトロール中」の自転車カゴプレートを500枚作成した。 自治会、防犯部会、交通部会、交通安全母の会、まちづくり会議委員、高齢者支援センター、相模台地区内7小中学校などに配布。さらに、地域情報紙とホームページなどで広く宣伝し、自治会や団体以外の人にも自転車に付けて、防犯意識の高揚を図りながらパトロールしていただけるように周知した。</p> <p>自己評価 各団体の積極的な協力により、地区内でこのプレートを付けた自転車を多く見かけるようになり、防犯意識の高揚が図られた。 また、プレートについては、シンボルマークを入れ、素材も反射材としたことで、利用者からも好評を得ることができた。 今回の事業により、防犯活動参加者が増え、犯罪や自転車盗難の減少に繋がることを期待したい。</p>
市 評 価	<p>防犯パトロール中のプレートを付けた自転車が地区内を巡回することで、犯罪や事故の減少が期待され、地区の安全安心に貢献される事業と評価できる。 今後の犯罪件数の推移に注視していきたい。</p>
備 考	

申請事業名	相模台地区高齢者見守り事業 [8]
申請団体	相模台地区高齢者見守り事業実行委員会
事業目的等	<p>地区において高齢者の見守りを目的に「にこにこキーホルダー」を作成する。</p> <p>「にこにこキーホルダー」には、QRコードを示し、スマートフォン等のQRコード読み取りアプリで読み込むことで、本人の氏名や連絡先(高齢者支援センター等)が表示される仕様とし、まち中などで迷われ帰宅困難となった高齢者が事故・事件などに巻き込まれる可能性を防ぐ。</p>
交付決定日	平成30年12月13日
交付決定金額	120,000 円 (全体事業費 120,792 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援センターを中心に自治会連合会、地区社協、民生委員の代表者とも打ち合わせを行い、仕様や対象を決定した。 ・平成31年2月より受付を開始する。事前の周知や口コミにより少しずつ、申し込み者の方も増えてきている状況である。 <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で見守りをする体制ができ、現在の高齢化社会を鑑みた際に、社会情勢にも対応した事業と考えられる。 ・高齢者支援センターが窓口となり配布しているが、センターとしても新たな高齢者の掘り起こしにもなり、相乗効果もある。 ・認知症や独居で身寄りの無い方にとっては、「お守り」代わりに也成为安心材料の1つになると考えている。継続していく事で更に周知もでき、利用者も増えてくると考えている。
市評価	<p>地域で活動する団体が協力し、社会問題にもなっている高齢者の徘徊等による事故を防ぐ取り組みを開始したことを評価する。</p> <p>2月からの受付開始ということで、具体的な効果については今後検証することとなるが、様々な機会での周知活動等により、地域一体となった高齢者の見守り事業となるよう期待する。</p>
備考	